

「みなさまの声」ご意見箱 令和2年8月から10月までのご意見に対する回答

	患者さんからのご意見	当院からの回答
ご意見 1	<p>( 日時:8/21 場所: 職種: 回収:東棟1階ロビー )</p> <p>引継ぎをきちんとしてほしいです。出来なかった検査待ちかで会計が遅れました。 調子が悪くて待っている患者の事を考えて、これからは引継ぎをお願いします。</p>	<p>この度は、ご不快な思いをさせてしまい大変申し訳ございません。</p> <p>患者さんの待ち時間を少しでも解消できるよう、外来・医事課間の連携を強化してまいります。また、会計をお待ちいただいている患者さんへの声かけを増やしていくよう努めてまいります。</p>
ご意見 2	<p>( 日時:9/13(日) 場所:救急玄関 回収日:9/23東棟1階ロビー )</p> <p>13:00～13:27の間、救急玄関が閉鎖されていました。何度も数人の人が呼び出しインターホンを押しても、電波の届かないところか電源が入っていないの回答。 救急玄関を長時間閉鎖してしまうのは病院としていかななものかと思えます。</p>	<p>昨今のコロナ禍の中、感染拡大防止の観点から、当院におきましても面会の禁止や制限など厳戒態勢をとっております。救急玄関の施錠につきましても、その一環として行っていたものです。</p> <p>大変ご不便をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。</p>
ご意見 3	<p>( 日時:9/13 場所:デイルーム 回収日:9/17東3病棟 )</p> <p>電気2本切れ</p>	<p>本来、職員が先に気付き対応しなければならなかったところ、ご教示くださり誠にありがとうございます。</p>
ご意見 4	<p>( 日時:9/17 回収:9/17東3病棟 )</p> <p>数々の苦情申し訳ありませんでした。東病院さんの・・・</p>	<p>今後も何かお気づきの場面がございましたら、遠慮無く職員へお声がけください。</p>
ご意見 5	<p>( 日時:9/29 場所:病室 回収日:9/29東3病棟 )</p> <p>入院患者の携帯相手の話し声まで聞こえる。病室での電話、前回注意したのに再度・・・ 目上の人に悪いと思いましたが注意・・・ 2度あることは3度ある。もう少しで退院(自分)するだろう・・・がまんっていうことをしないとダメなのかも・・・</p>	<p>この度は、ご不快な思いをさせてしまい大変申し訳ございません。</p> <p>当院では携帯電話のご使用は電話BOXにてご使用いただくようお願いしております。</p> <p>また、電話BOX以外で使用している方を見つけた場合には、都度注意させていただいておりますので、遠慮無く職員へお声がけください。</p>

「みなさまの声」ご意見箱 令和2年8月から10月までのご意見に対する回答

	患者さんからのご意見	当院からの回答
<p>ご意見 6</p>	<p>(日時:10月 回収:南3病棟 )</p> <p>病棟の皆さんありがとう！退院のメッセージ</p> <p>拝啓 入院以来6か月経ちました。退院の日が来てしまいました。沢山の方々にお世話になりました。情景が一つ一つ思い浮かびます。胸がいっぱいになります。 感謝とご恩を感じています。家庭に戻れば一つ一つ、自分でやらなければならないことばかりで不安と焦りを感じています。ある方から「ぼちぼちマイペースでやれば良いよ。」とアドバイスをもらいました。私は78歳です。まだ恋もしたいです。病院の生活の便利良さに慣れて元のベッドにまた帰りたくなってしまいかもしれません。家で環境に慣れるように頑張ります。あと何年生きられるか分からないけど、「いのちがあって丸儲け」とさんまさんはよく言ったものだと思います。人の命なんてどこでどうなるかわかりません。この年になって命の儚さと尊さを学びました。私は天命を全うできれば本望です。病棟の皆様もいつもでもお元気でがんばってください。皆さんありがとう。さようなら。</p>	<p style="text-align: right;">敬具</p>
<p>ご意見 7</p>	<p>(日時:10月 回収日:南3病棟 )</p> <p>リハビリの皆さんありがとう！退院のメッセージ</p> <p>拝啓 ここに来た頃私は鼻に管が入っていて体は起き上がりもできなく、座っていてもすぐに倒れる状態でした。それでも自宅が恋しくて逃げたくて、自転車をこいで帰りたいとばかり考えていました。今から考えると大胆だったと思う。転院してくるときに車中で先生に「あなたの回復方法はない。リハビリが元気になる為の1番の方法です」それに一縷の望みを持って、休んだ日はなく、リハビリが続きました。先生方が優しく皆さん親切で誠心誠意教わりました。素敵な美男子美女子にご指導いただいて若いパワーをもらいながら若返った気分になり頑張れました。おかげさまで体に筋肉がついて大分身動きができるようになったことを感謝しています。これから退院して娘家族との生活に楽しみ半分困難を乗り越えていきたいと思っています。孫たちもいるので、将来は医療機関に努めて東病院のリハビリの若い人たちのように社会に貢献してほしいと願っています。「命があって丸儲け」とさんまさんの言葉がありますが、私も危険な手術を乗り越えて命の尊さを思いました。これから困難を乗り越えていくつもりです。皆さん本当にありがとうございました。</p>	<p style="text-align: right;">敬具</p>
	<p>あたたかい励ましのお言葉、ありがとうございます。職員にとって何よりの励みになります。</p> <p>これからも、患者さんやご家族の方々に、当院で良かったと思っていただけますよう、職員一同努めてまいります。</p>	